

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	② ④
提案件名	水冷却の中止
提案者	天野 芳文
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>メルトダウンがどの程度進行しているのか理解していませんが、すでに格納容器外まで出ているとすれば水で冷却するよりも制御棒素材のような中性子吸収物質を投入して反応をコントロールしつつ再度メルトダウンを進行させてはいかがでしょうか。</p> <p>基底のコンクリート層を突き抜けて地下水汚染等の心配はもちろんですが、今の水による冷却法では地表もしくは地表近くの水脈が汚染され影響は深刻です。いずれにせよ放射能は土壌による浄化に頼る以外なく、それを地中のどの辺で行うかだと思います。</p>	
<p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む) ・開発・実用化に向けた課題・留意点 ・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) 	

(備考) 技術提案募集の内容 (6分野)

- ① 汚染水貯蔵 (タンク等)
- ② 汚染水処理 (トリチウム処理等)
- ③ 港湾内の海水の浄化 (海水中の放射性物質の除去等)
- ④ 建屋内の汚染水管理 (建屋内止水、地盤改良等)
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理 (遮水壁、フェーシング等)